

雲仙岳周辺の地殻変動*

Crustal Deformations around Mt. Unzen Volcano

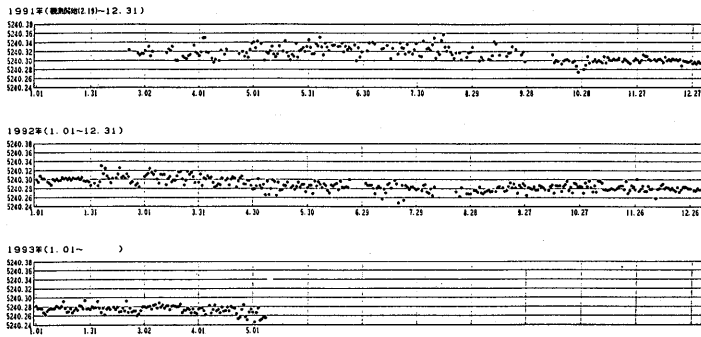
建設省国土地理院
Geographical Survey Institute

第1図は、GPS連続観測の結果である。観測開始(1991年2月, 一部は1991年7月)から1993年5月初旬までの観測結果を示してある。仁田峠関係の3測線は1992年中は各辺長とも概してやや縮み傾向であったが、1993年になるとこのような傾向はみられない。1993年3月初旬に仁田 - 九大等の測線に変動がみられるが、これは観測条件による見かけのものである可能性が強い。その他の3測線に関しては特に変化はない。第2図は、島原半島及びその周辺地域各験潮場間の月平均潮位差を示した図である。各験潮場とも雲仙岳からはやや離れているが、噴火開始の頃を境に島原半島内の口之津・多比良がそれまでの隆起から転じて沈降傾向にある。

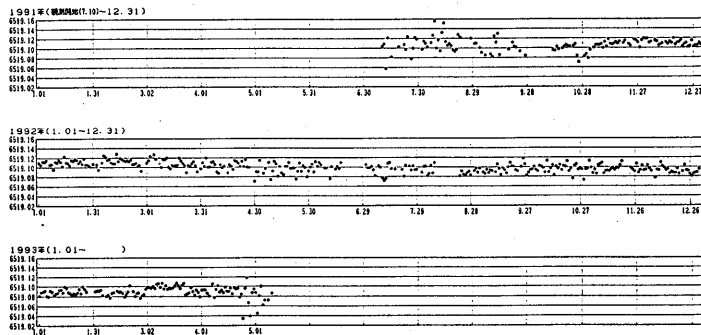
* Received 9 Aug., 1993

雲仙地区GPS連続観測

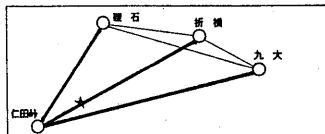
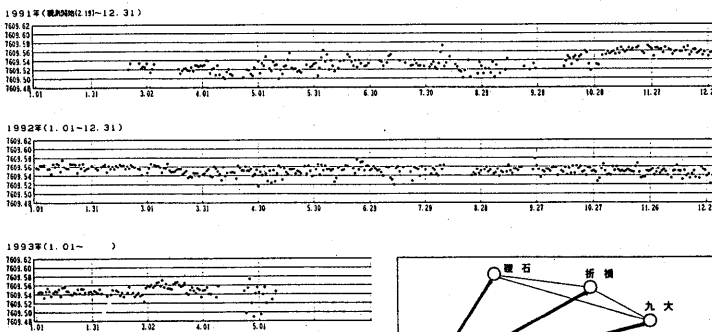
仁田峠-礫石 (辺長5240m: 1目盛2cm)



仁田峠-折橋 (辺長6519m: 1目盛2cm)



仁田峠-九大 (辺長7609m: 1目盛2cm)

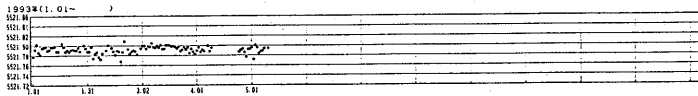
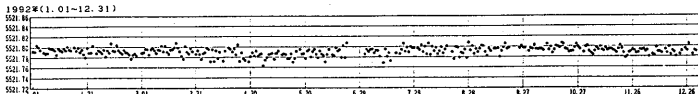
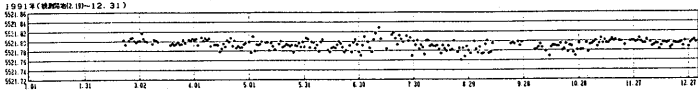


第 1 図 GPS連続観測結果

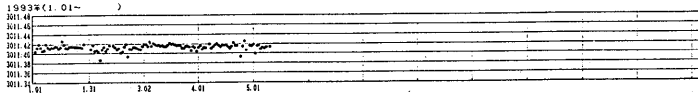
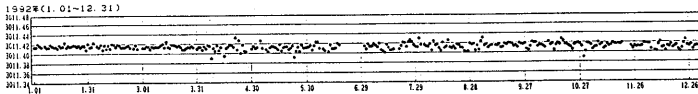
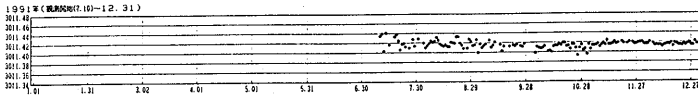
Fig. 1 Continuous distance change observation with GPS at Mt. Unzen

雲仙地区GPS連続観測

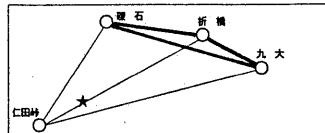
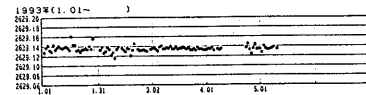
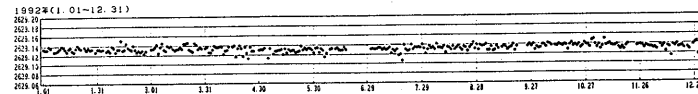
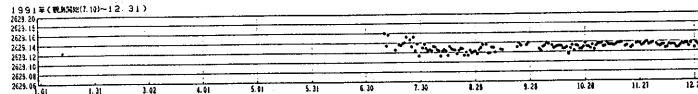
九大-礫石 (辺長5521a: 1目盛2cm)



礫石-折橋 (辺長3011a: 1目盛2cm)

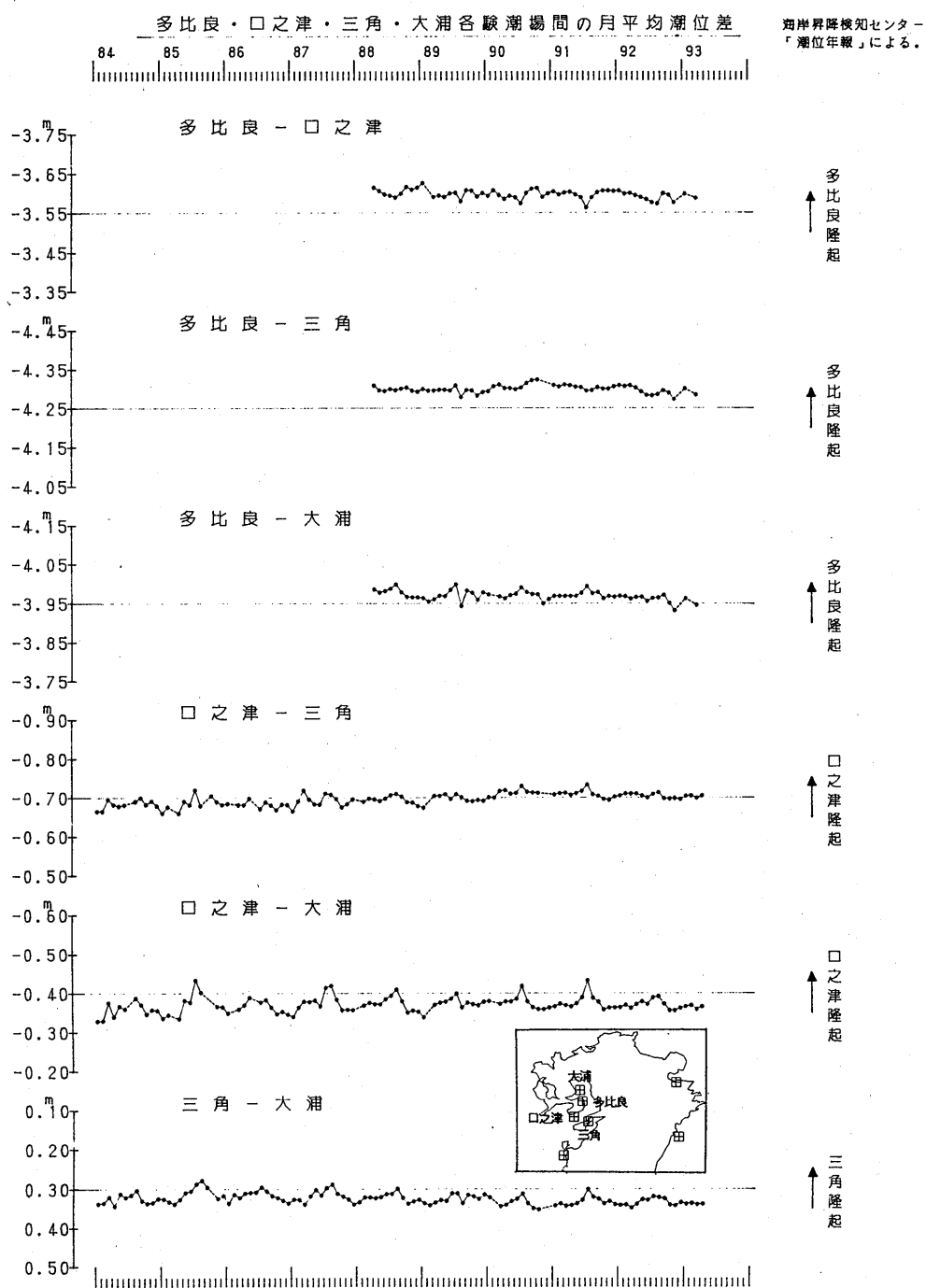


九大-折橋 (辺長2829a: 1目盛2cm)



第 1 図 (続 き)

Fig. 1 (Continued)



第 2 図 多比良・口之津・三角・大浦各験潮場間の月平均潮位差

Fig. 2 Differences in monthly mean sea level between Taira, Kuchinotsu, Misumi and Oura tidal stations.